

* 世界を彩る“美”の巨匠たち *

世界には、あらゆるジャンルで数知れぬ巨匠がいます。古代ギリシャの彫刻家たち、イタリアのダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエロ、オランダのレンブラント、フェルメール、スペインのベラスケス、ゴヤ、フランスのクールベ、ロダン、印象派のモネ、ルノワール、ゴッホ、現代のピカソ、マチス、日本の雪舟、宗達、歌麿、北斎、広重など。この講座で世界の巨匠を知れば、世界の“美”の流れがわかります。

講師 谷岡 清



ミレー 晩鐘



マネ 草上の昼食



北斎「富嶽三十六景」 浪裏

◆10月24日(土) 14:00~15:30

フランソワ・ミレー 信仰の画家

バルビゾン派の巨匠。農民の暮らしに共感して描いた「落穂拾い」「晩鐘」は、日本でも人気

◆11月28日(土) 14:00~15:30

ギュスターヴ・クールベ 写実

「見たことないから天使は描かない」…写実主義に徹した描写力はリアル過ぎて物議をかもす

◆12月26日(土) 14:00~15:30

エドワード・マネ 保守+革新

印象派を導いた巨匠。古典を学びつつ発想が斬新。正装紳士と裸婦「草上の昼食」に話題騒然

◆1月23日(土) 14:00~15:30

葛飾北斎 I 風景画で浮世絵に新風

19世紀のパリ芸術世界に吹き荒れた北斎旋風！『北斎漫画』は画家たちの意識を根底から破壊

◆2月27日(土) 14:00~15:30

葛飾北斎 II 世界の画家が愕然

一つのテーマを極めた「富嶽三十六景」はモノの見方を変えた。天才絵師北斎を徹底追及

◆3月27日(土) 14:00~15:30

ポール・セザンヌ キュビズムへ

近代絵画の父と言われるセザンヌも大きく浮世絵の影響を受けた。頭で描く画業に迫る。



クールベ 美しいアイルランド女



北斎 二美人



セザンヌ りんごとオレンジ

- 期 日 2026年10月~2027年3月 14:00~15:30
- 会 場 田道ふれあい館3階 コミュニティルーム302・303
目黒区目黒1-25-26
- 定 員 各回50名 (電話か窓口で事前予約必要)
- 参加費 各回500円
- 申込み 田道住区センター窓口 または
電話 03-5721-2303
- 主 催 田道住区センターコミュニティルーム指定管理者
シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

美術講座

■講師紹介 谷岡 清

美術評論家



1936 東京に生まれる
1960 東京大学文学部
美学美術史学科卒業
日本経済新聞社入社
美術担当 世界取材
現在 NPO法人美術教育
支援協会 理事長